

江南地区自治協議会

『地域計画』



江南 「五庄屋 至誠一貫の碑」

地域計画とは

自分たちで地域の将来像や課題を考え、その課題の解決方法や将来像を実現する方法などをまとめたものです。

地域計画は、うきは市「自治組織条例施行規則（地域計画の策定）第11条」に「各自治協議会は、地域ごとの地理的な特性、自然、産業、歴史及び文化等の地域資源を活用し、地域の課題を解決するための理念、基本方針及び地域の将来像をとりまとめた地域計画を策定するものとする。」と規定されています。

[目 次]

うきは市地区自治協議会における「地域計画」の策定

I. 地域計画（全体計画）策定の流れ

1. ワークショップによる地域計画策定	… P.3
2. ワークショッププログラム	… P.3
3. 地区自治協議会地域計画日程	… P.3
4. レーダーチャートの活用	… P.4
5. 課題カードの活用	… P.4
6. 地域アンケートの実施	… P.5
7. 12の分野区分（14分野）	… P.6
8. 分野別地域計画の策定	… P.7

II. 江南地区自治協議会地域計画

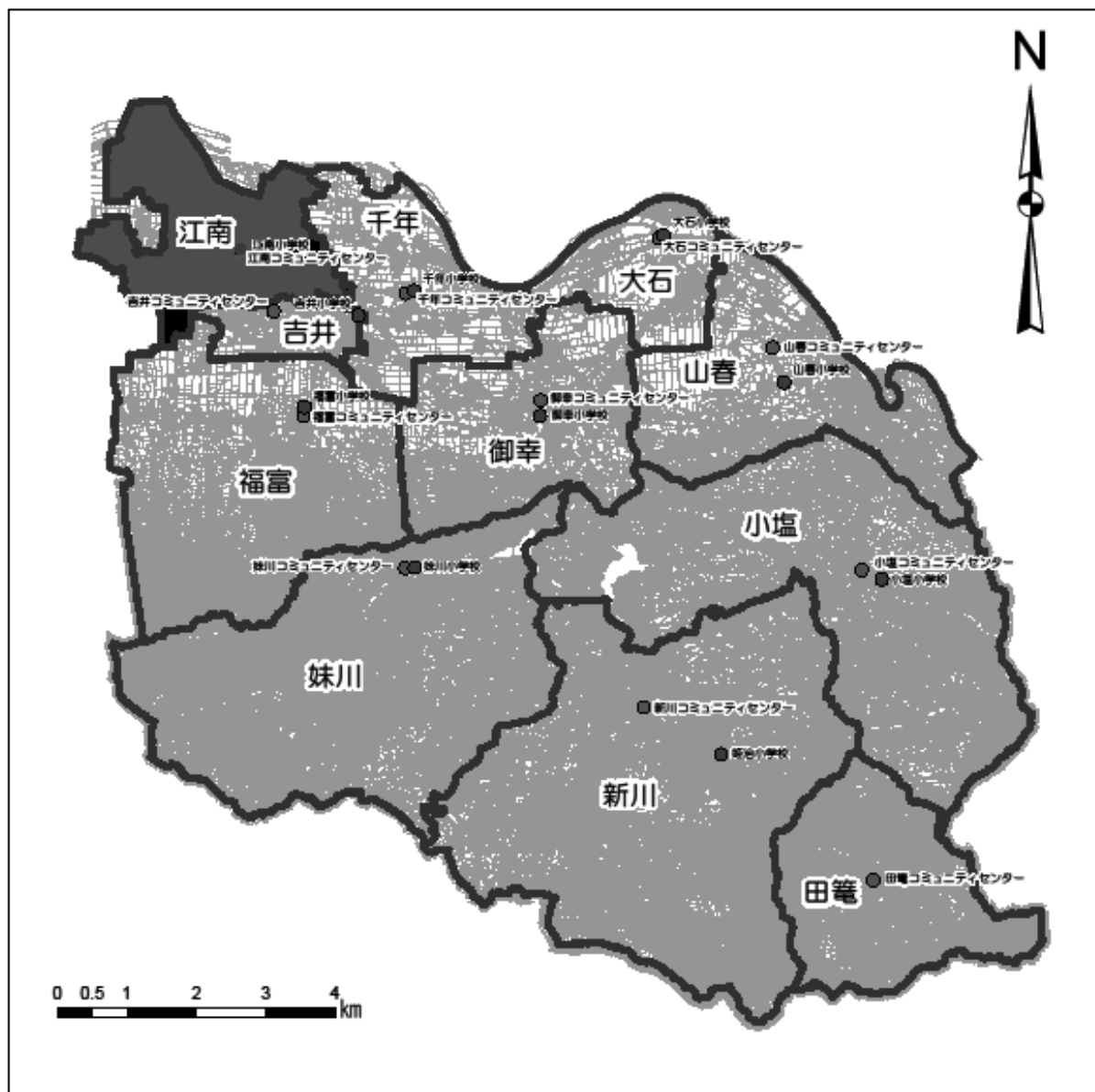
はじめに

1. 江南地区の現状と課題	… P.8
(1) 地域の現状	
(2) 現在の地域課題	
2. 江南地区がめざす将来像	… P.10
(1) 地区の目標	
(2) 分野（項目）と将来像	
3. 今後の課題と解決	…P.11
4. 地域計画策定委員名簿	…P.11
5. 資料	…P.12
(1) 地域計画課題カード	
(2) 地域計画に関するアンケート結果	
(3) 地域計画まとめ	
① 分野別地域計画	
② 分野別計画まとめ	

うきは市 地区自治協議会における「地域計画」の策定

地区自治協議会が発足して2年、地域づくりを主体的に担う組織として徐々に定着してきました。

さらに「市民が主役」の協働のまちづくりを推進する次のステップとして、施策や具体的事業を盛り込んだ概ね5年～10年を期間とする「地域計画」を地域住民自身の手で作成しました。この計画に基づき平成28年度から事業を実施していきます。



Ⅰ. 地域計画（全体計画）策定の流れ

1. ワークショップによる地域計画策定

地区自治協議会における「地域計画」は、地域にかかわるさまざまな立場の人々が参加して、地域の課題を明らかにし、課題を解決するための改善計画を策定しました。この共同作業を総称して「ワークショップ」と呼び住民参加型の活動形態の一つとして位置づけました。

2. ワークショップのプログラム

ワークショップは、自治協議会毎に4回計画され、以下の内容でプログラムされました。

	目的	具体的な内容
第1回	互いに知り合いまちづくりの問題を語る	「レーダーチャート」を作成し地域課題を明らかにする。
第2回	地域課題の重みづけ（優先順位づけ）を行う	「課題カード」を作成し、 地域課題の重みづけや地域の将来像 を考える。
第3回	分野別の活動（事業）と将来像を作る	課題を分野別に分類し、 分野ごとに活動（事業）と将来あるべき姿（目標） を考える
第4回	計画の確認・具体的な事業を考える	分野ごとに検討した取り組み内容について、 優先順位や時期 を検討し、最終計画に繋げる

また、各ワークショップが実施された後は、当該事務局とコミュニティ支援係で協議し、まとめを行ないました。

3. 地区自治協議会地域計画日程

うきは市では、自治協議会が設立した2年目、11地区の自治協議会毎に、まちづくりのための「地域計画」策定を行なうこととなりました。

そこで、1つの自治協議会をモデル地区に指定し、モデル地区の地域計画を先行させることで、他地区の役員さん等が事前に活動内容を把握できるようにしました。

このことで、各自治協議会において、地域計画策定の内容を理解し、ある程度見通しを持った活動が出来る事となりました。

協議会	妹川	新川	田竈	小塩	山春	大石	御幸 (※地区)	千年	吉井	福富	江南
委員数	20名	11名	15名	21名	27名	39名	22名	27名	16名	15名	24名
第1回	7/29(水) かわせみホール				8/10 (月)	8/24 (月)	5/27 (水)	8/3 (月)	7/17 (金)	7/23 (木)	7/30 (木)
第2回	8/26 (水)	8/26 (水)	8/31 (月)	8/28 (金)	9/16 (水)	9/25 (金)	6/23 (火)	9/18 (金)	8/20 (木)	8/21 (金)	9/10 (木)
第3回	9/29 (火)	9/17 (木)	10/1 (木)	9/28 (月)	10/14 (水)	10/21 (水)	7/27 (月)	10/14 (水)	9/24 (木)	9/15 (火)	10/9 (金)
第4回	10/30 (金)	10/20 (火)	11/12 (木)	10/26 (月)	11/13 (金)	11/25 (水)	9/8 (火)	11/4 (水)	10/20 (火)	10/13 (火)	11/11 (水)

※地域計画策定委員は、公募委員・各種団体役員・自治協議会役員等で構成されています。

4. レーダーチャートの活用

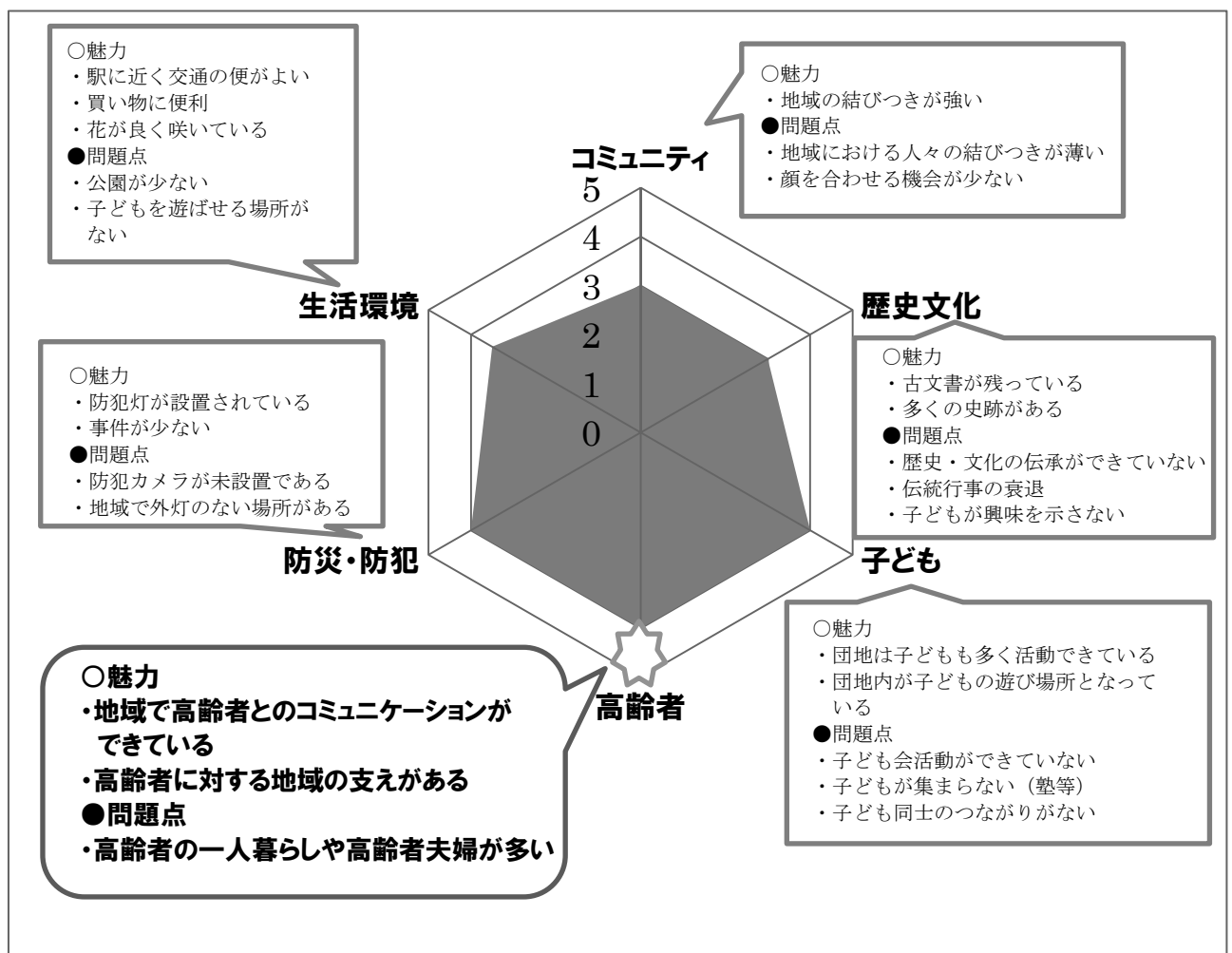
レーダーチャートとは、グラフの種類の一つで、複数の項目の大きさを同じ尺度で一覧し、項目間のバランスや全体的な傾向を図形の形状や大小で把握できるものです。

各項目の軸を図の中心を原点として放射状に伸ばし、それぞれの軸上に各項目の値をプロットします。隣接する項目同士を線分で結んでできた多角形が、対象の各項目の傾向を表しています。

突出して高い項目や低い項目があるに対応する角に大きな凹凸ができ、値が全体的に高ければ多角形の面積が広く、低ければ狭くなります。

【レーダーチャート】（例）

地区自治協議会毎に、6つの項目を設定し、項目ごとの魅力や問題点を出し合い、5段階で評価しました。



5. 課題カードの活用

レーダーチャートにおける各項目の「魅力や問題点」から、地域課題を整理して「課題カード」を作成しました。

【地域計画課題カード】（例）

番号毎の太字は、その課題項目の強調すべき事項です。

あなたが、課題だと思う項目に☑チェックをしてください。

- ☐ (1) 行政区ごとに**自主防災組織**を作り、組織をしっかりすべきだ
- ☐ (2) **Uターン**の人や移住者を温かく迎える取り組みをすべきだ
- ☐ (3) **子ども会**活動を活性化して、子ども同士が繋がりを持つべきだ
- ☐ (4) 地域の愛着が生まれるような**清掃・花壇**づくりを行うべきだ
- ☐ (5) **小さい買い物**などできない高齢者が増えたので商店などを設けるべきだ
- ☐ (6) **森のみどり**保全、耕作放棄地の整備など自然を守るべきだ
- ☐ (7) **子育て**がしやすい環境づくりをつくるべきだ
- ☐ (8) 夜の安全のため**街灯**の設置、パトロールをすべきだ
- ☐ (9) 地域の活性化を図るため必要な**人材育成**をすべきだ
- ☐ (10) 子どもが非行に走らないため、**あいさつ運動**を行うべきだ
- ☐ (11) 高齢化が進んでいくため、高齢者の**集まる場所**をつくるべきだ
- ☐ (12) **静かな環境**を守るため、コンビニ周辺など深夜の騒音をなくすべきだ
- ☐ (13) 地域の活性化を図るため直売所や**観光施設**をつくるべきだ
- ☐ (14) **若者同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- ☐ (15) 地域が守ってきた豊富な**歴史的資源**を活用すべきだ
- ☐ (16) 高齢者の一人暮らしが増えてきたので**見守り**をすべきだ
- ☐ (17) 子どもが遊べるような**公園**を整備すべきだ
- ☐ (18) 道路や下水道などの**インフラ整備**をおこなうべきだ
- ☐ (19) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- ☐ (20) **団地(行政区)内**での活発な子どもの活動を続けていくべきだ
- ☐ (21) 地域が一体化をするため、**イベント**等で活性化すべきだ
- ☐ (22) 高齢者も含めて**多世代が交流**できる場(知恵や技術を学ぶ場)をつくるべきだ
- ☐ (23) **公共交通**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- ☐ (24) **空き家**の増加に対して、空き家対策をすべきだ
- ☐ (25) 高齢者の**生きがい**(出番)づくりをするべきだ
- ☐ (26) 地域の安心・安全を守るため**防犯カメラ**の設置を行うべきだ

6. 地域アンケートの実施

地域計画策定委員会委員だけでなく、より多くの地域住民の「まちづくり」に関する意見を聞くために、各地区で上記の地域課題を踏まえた「アンケート」を作成し、地域計画策定に活用しました。

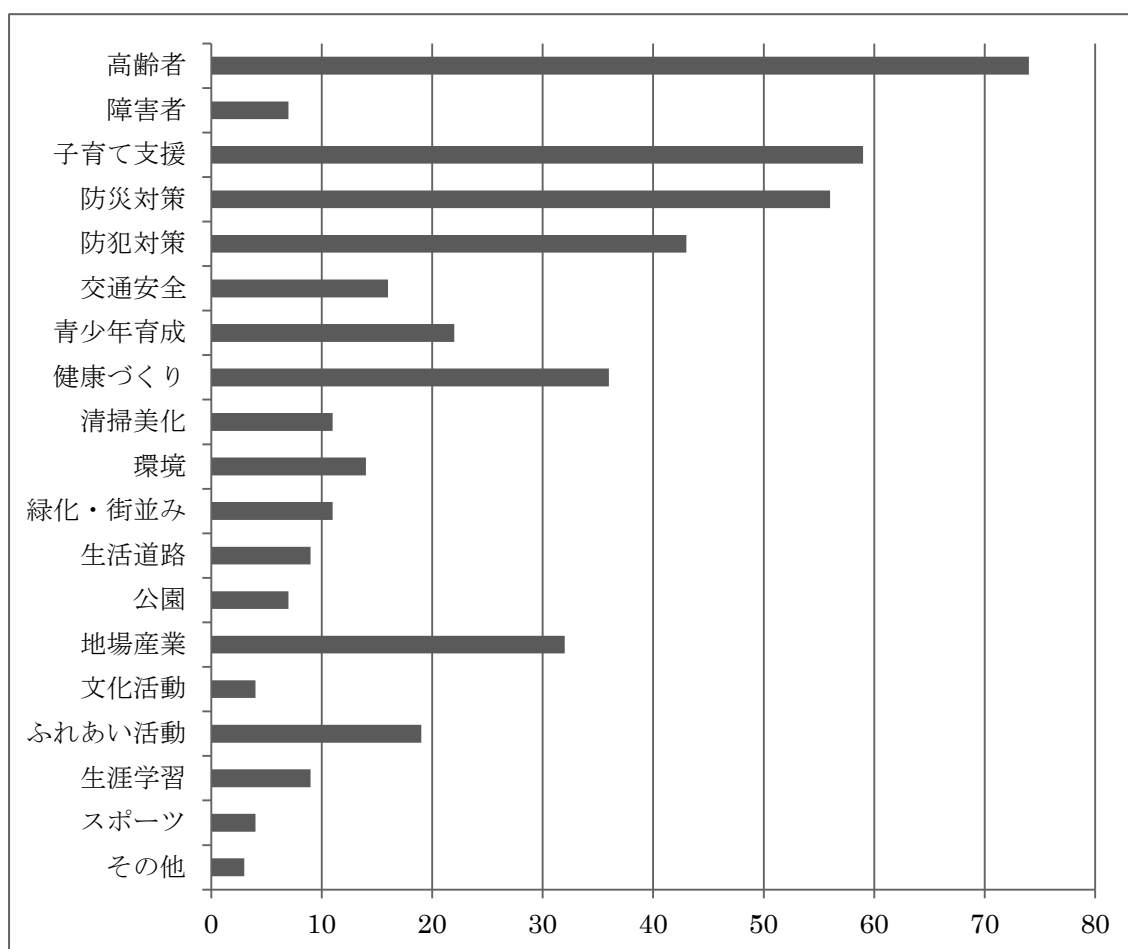
【アンケート結果】（例）

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

（優先順位が高いものから順に3つ番号に○をつけてください）

① 高齢者の見守り	② 障害者の自立支援	③ 子育て支援
④ 防災対策	⑤ 防犯対策	⑥ 交通安全対策
⑦ 青少年育成支援	⑧ 健康づくり支援	⑨ 清掃・美化活動
⑩ 環境・リサイクル活動	⑪ 緑化・街並み	⑫ 生活道路の整備・管理
⑬ 公園の整備・管理	⑭ 地場産業の育成	⑮ 文化活動の支援
⑯ ふれあい活動	⑰ 生涯学習活動	⑱ スポーツ活動
⑲ その他		

【結 果】



（考 察）

地域のまちづくりの重点施策として、突出しているのは、①高齢者の見守りと、③子育て支援、次いで、④防災対策、⑤防犯対策となっています。

このことから、増加する高齢者への配慮と次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援すること、また、安心して生活できる地域として防災・防犯対策も求めていることが分かります。

7. 12の分野区分（分野区分の11をさらに①～③に分けると14分野）

課題カードをもとに策定委員が取り組むべき重要なものを選定し、それをグルーピングし

12（14）の分野区分を設定しました。

【分野区分】（例）

1	防犯・防災に関すること	9	地域文化の継承および創出に関すること
2	生涯学習活動に関すること	10	コミュニティビジネス等地域経営に関する こと
3	環境及び景観保全に関すること		
4	人権教育・啓発に関すること	11	地域課題の解 決、地域振興及 び住民交流に 関すること
5	福祉および健康増進に関すること		① 地域振興・コミュニ ティづくり
6	高齢者等の生きがいづくりに関すること		② 地域産業育成 ③ 人口減少・定住促進
7	青少年の健全育成に関すること	12	その他特に必要があると各自治協議会が 認めること
8	男女共同参画に関すること		

8. 分野別地域計画の策定

自治協議会のまちづくりを推進するための事業、12分野毎に「課題カード」や「アンケート」をもとに、現在取りくんでいる活動と新しく必要な活動を洗い出し、今後自治協議会で推進していく事業を明らかにしました。

その後、今後自治協議会で推進していく事業を選出し、優先順位と具体的な事業内容を検討しました。

【分野別論議の内容】（例）

分 野 (目 標)	課 題	行政区の活動	校区の活動	新しく必要な活動
防犯及び防災 に関すること (目標) 「安全・安心 のまちづく り」	○住民の 防犯・防災意識 を 高めるような取組を行う べきだ	○挨拶運動 ○区毎の 自主 防災組織 ○防犯灯のL ED化	○防災訓練 ○防災講習会 ○青パトの巡回 ○シルバー保安 官	○ 防犯カメラの設 置 ○ 危険箇所マップ ○声かけあいさ つ運動 ○防犯灯の増設
	○行政区ごとに 自主防災組 織 を作り、しっかり機能 するようにすべきだ			
	○山間部における 災害時の 備え を徹底すべきだ			

【新たに必要活動】（例）

区分	自治協議 会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規 ・ 継続	防災組織 の設置 および講 習会	自治協議 会 (コミセン)	防災組織	設置して研 修・講習する	◎	○ 区長会	△	1
新規 ・継続	防犯カメ ラの設置	校区内に	防犯カメラ	設置する (陳情する)	○	△ 区長会	◎	2
新規 ・継続	危険箇所 マップ	自治協議 会	各区の危険 箇所マップ	作成する	◎	○ 区長会	△	3

II 江南地区自治協議会 地域計画

はじめに

江南地区自治協議会地域計画は、江南小学校区19行政区を対象とした『地域まちづくり計画』です。この計画は、平成27年度公募委員・自治協議会役員・地域団体代表等で策定委員会を組織して検討した計画です。

今後は、江南地区全体がこのまちづくり計画に基づいて、「自らの地域は自らが創る」を目標にして、多くの住民が参画し活動することにより、安全安心で住んで良かったといえるまちにすることを目指していきます。

そのためにも、一人ひとりの住民の皆さまが、この地域計画の趣旨を理解していただき、まちづくりにご支援とご協力をいただきますようお願いを致します。

江南地区自治協議会
会長 國武 確

1. 江南地区の現状と課題

(1) 地域の現状

【江南地区の人口・世帯の状況】

行政区名	世帯数	人口	65歳以上	高齢率	75歳以上	後期高齢率	15歳未満	年少率
三牟田	81	218	63	28.9%	34	15.6%	25	11.5%
金本	61	186	57	30.6%	22	11.8%	15	8.1%
新治団地	115	295	90	30.5%	34	11.5%	48	16.3%
末石	54	176	55	31.3%	26	14.8%	24	13.6%
稲崎	44	118	35	29.7%	19	16.1%	16	13.6%
中島	40	128	43	33.6%	23	18.0%	10	7.8%
富光小向	33	105	34	32.4%	25	23.8%	15	14.3%
太田	89	283	71	25.1%	36	12.7%	45	15.9%
庄園	32	88	33	37.5%	19	21.6%	9	10.2%
高田	46	154	51	33.1%	33	21.4%	13	8.4%
夏梅沖鶴	31	99	32	32.3%	14	14.1%	5	5.1%
今竹	32	104	39	37.5%	19	18.3%	7	6.7%
上菅	52	157	50	31.8%	21	13.4%	21	13.4%
岩光	106	288	81	28.1%	39	13.5%	37	12.8%
清宗	35	106	35	33.0%	19	17.9%	11	10.4%
島	32	114	34	29.8%	13	11.4%	11	9.6%
今泉	84	268	103	38.4%	56	20.9%	20	7.5%
上古賀	41	141	48	34.0%	28	19.9%	18	12.8%
下菅	80	196	46	23.5%	27	13.8%	25	12.8%
(警察官舎)	10	10	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
(水月吉井)	29	29	29	100.0%	28	96.6%	0	0.0%
合計	1,127	3,263	1,029	31.5%	535	16.4%	375	11.5%

(2) 現在の地域課題

江南地区は、うきは市の北西部に位置し、北に筑後川と朝倉市朝倉町、西は久留米市田主丸町に隣接した地域である。

この地は今から、約350年前の寛文の頃、干ばつで苦しむ農民を救うため命がけで大石・長野水道工事を完成させた五庄屋の生誕した地である。そのお蔭で今では、有数の穀倉地帯となり、米・麦をはじめ施設園芸のトマト・イチゴ・花卉等の生産が盛んである。

現在、地区内には19の行政区があり、3,300名が生活する自然環境に恵まれた地域であるが、少子高齢化が進み、高齢者家庭の増加・小学校の児童数の減少・空き家の増加など色々な課題が出てきている。更に地区には日用品の買い物ができる商業施設が少なく、また公共交通機関がないことから、将来の生活に不安を持たれている区民が多い。



2. 江南地区がめざす将来像

(1) 地区の目標

「安全・安心、笑顔でつながるコミュニティ江南」

この目標を実現していくために、自治協議会活動を通じてふれあい交流活動等を行い、地区住民のお互いが助け、支え合いながら安心して生活でき、この地に住んで良かったというような地域づくりを進めていきます

(2) 分野（項目）と将来像

江南地区将来像を達成するための分野（項目）毎の将来像

No.	分野（項目）		江南地区まちづくり将来像（地域の課題・目標）
			うきは市まちづくり将来像（総合計画）
1	防犯及び防災に関すること		防犯・防災意識を高め、安全なまちづくり ・防災意識が広まり住民の安心度が高まっています
2	生涯学習活動に関すること		心の豊かさや生きがいをもてるまちづくり ・生涯を通じた学習が盛んになっています
3	環境及び景観保全に関すること		安全な道路・歩道の確保と景観づくり ・快適な暮らしができています
4	人権教育・啓発に関すること		すべての住民が豊かに共存できるまちづくり ・全ての人の人権が大切にされています
5	福祉及び健康増進に関すること		健康で自立した地域づくり ・お互いに支え合う地域ができています
6	高齢者等の生きがいに関すること		高齢者と子どもが交流する地域づくり ・高齢者が地域でいきいきと暮らしています
7	青少年の健全育成に関すること		健やかに羽ばたく子どもが育つまちづくり ・青少年が健全に成長しています
8	男女共同参画社会の推進に関すること		男女が共同して活躍できるまちづくり ・男女が互いに認め合い尊重しています
9	地域文化の継承及び創出に関すること		地域文化を学び、歴史遺産の継承をしていくまちづくり ・伝統と文化を守られ受け継がれています
10	コミュニティビジネス等地域経営に関すること		地域の資源を活かしたまちづくり ・地場産業がいきいきとしています
11	地域課題、地域振興及び住民交流に関すること	①地域振興、コミュニティづくり	ゆりかごからシルバーまで生き生き暮らせるまちづくり ・自治協議会の活動が活発になっています
		②地域産業育成	地域の特性を活かすまちづくり ・新しい産業が活発化しています
		③人口減少・定住促進	若い世代が定住したくなるまちづくり
12	その他特に必要があると認めるもの		

3. 今後の課題と解決

今後、江南地区においては、人口の減少、少子高齢化や過疎化が進行していく事が懸念されています。また、防犯及び防災、定住促進のための雇用の創出・商業施設誘致、地域文化の継承及び創出、地域振興及び住民交流など、多くの解決すべき課題が山積しています。

江南地区の将来像「安全・安心、笑顔でつながるコミュニティ江南」を実現するために、生涯学習活動や福祉及び健康増進、青少年の健全育成など、様々なイベントや教室を継続しながら地域づくりを進めていくこととなりますが、これまでの事業にとどまらず、さらなる活性化・地域コミュニティづくりを展開していかなければなりません。

今後、住民の理解と協力のもと、自治協議会が中心となり、行政区を代表する役員の方や各団体の意見を取り入れ、市を含めた協力と連携をもって地域計画を推進することが不可欠です。人と自然が共存し、大人から子どもまで集い・交流しあいながら生活でき、安全で住みよい地区の実現を目指して、自治協議会の組織・機構改革の検討を含めた、具体的な活動計画を実行し、地域の課題を解決していく必要があります。

4. 地域計画策定委員名簿

番 号	職 名	委 員 名	番 号	職 名	委 員 名
1	会 長	國武 確	13	分 館 長 代 表	井上 雅裕
2	事 務 局 長	高倉 正憲	14	江南小 PTA 代表	榎藤 浩之
3	文 化 部 部 長	金子 敏治	15	江南小 PTA 代表	齋藤 由美
4	文 化 部 副 部 長	山下 智	16	吉井中 PTA 代表	中川理津子
5	体 育 部 部 長	原 ゆり子	17	吉井中 PTA 代表	梅本 満代
6	青少年育成部部長	榎藤 和彦	18	消 防 団 代 表	小山 昭典
7	女 性 部 部 長	井浦ラン子	19	消 防 団 代 表	中村 宇宙
8	女 性 部 副 部 長	今村 初子	20	老人クラブ代表	高良 憲生
9	福 祉 部 部 長	佐藤 清	21	老人クラブ代表	池田 幸子
10	区 長 会 会 長	原 裕二	22	一 般 応 募	段野 弘美
11	区 長 代 表	井浦 敏秋	23	一 般 応 募	金子 好治
12	分 館 長 代 表	江藤 雅博	24	一 般 応 募	山口 恵士

5. 資料

(1) 地域計画課題カード

平成 27 年度江南地区自治協議会地域計画策定委員会

地域計画課題カード

あなたが、課題だと思う項目に☒チェックをしてください。

- ☐ (1) 夜の安全のため**街灯の設置・パトロール**をすべきだ
- ☐ (2) 高齢者の**生きがい(出番)づくり**をするべきだ
- ☐ (3) 安心して**子育てができるような環境**づくりをするべきだ
- ☐ (4) 地域で行う行事の参加者が少ないため、**参加しやすい行事**へと見直しを図るべきだ
- ☐ (5) 安全に通行できるよう**道路幅の拡張や歩道の整備**を行うべきだ
- ☐ (6) **高齢者の集まる場所**づくりをするべきだ
- ☐ (7) **水害発生時の備え**を十分に行っておくべきだ
- ☐ (8) 五庄屋関係など地域の歴史的・文化的財産をもっと **PR** していくべきだ
- ☐ (9) 地域内(近隣)に**商店や企業の誘致**を行うべきだ
- ☐ (10) **転入者・移住者との繋がり**を深めるための環境づくりをするべきだ
- ☐ (11) 住民の**防犯・防災意識**を高めるような取組を行うべきだ
- ☐ (12) 緑化、街並みを考えた**環境保全活動**を行うべきだ
- ☐ (13) 昔から伝承されてきた**伝統や行事**を受け継いでいくべきだ
- ☐ (14) **子育て世代の負担**を減らす取組を行うべきだ
- ☐ (15) コミュニティ活動の充実を図り、希薄化している**人間関係**を改善すべきだ
- ☐ (16) **災害訓練**を行い、避難方法の周知徹底を図るべきだ
- ☐ (17) 地域の歴史や文化を**受け継いでいく人材**を育てるべきだ
- ☐ (18) **同世代の人同士**が知り合い、交流できる機会をつくるべきだ
- ☐ (19) 火災発生時の対応として、**消火栓**を設置すべきだ
- ☐ (20) **子ども会活動**を活性化して加入を促進すべきだ
- ☐ (21) **世代間の交流**を深めるような取組を行うべきだ
- ☐ (22) 雇用の創出をはかるための**産業・商業の活性化**を行うべきだ
- ☐ (23) **福祉バス**など高齢者の移動対策に取り組むべきだ
- ☐ (24) **空き家の対策(利活用)**を行うべきだ
- ☐ (25) **一人暮らしの高齢者**に対する見守りなどの支援を徹底するべきだ
- ☐ (26) 各地域で利用しやすいように**庁舎間バス**等の路線範囲拡充をするべきだ
- ☐ (27) **地域活動の担い手**づくりのための人材育成を行うべきだ
- ☐ (28) **公共交通機関**が少ないので、みんなが使える交通手段を考えるべきだ
- ☐ (29) **子どもが遊べる場所**(公園など)づくりをするべきだ

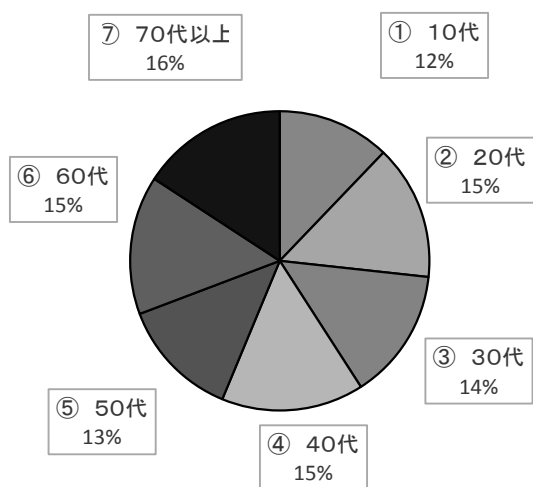
(2) 地域計画に関するアンケート結果

アンケート回答者 世代割

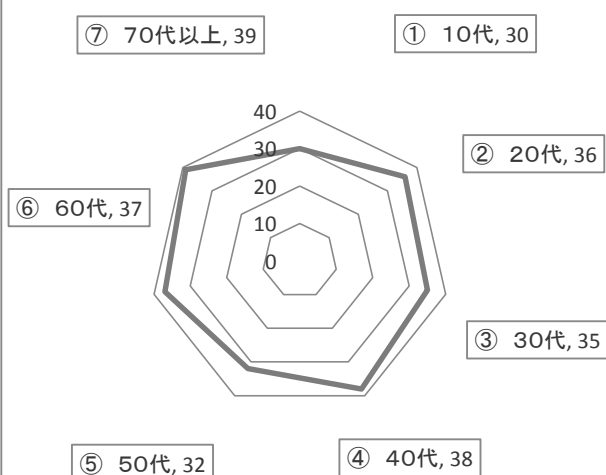
		世代割合	回答割合
① 10代	30 人	12.1%	78.9%
② 20代	36 人	14.6%	94.7%
③ 30代	35 人	14.2%	92.1%
④ 40代	38 人	15.4%	100.0%
⑤ 50代	32 人	13.0%	84.2%
⑥ 60代	37 人	15.0%	97.4%
⑦ 70代以上	39 人	15.8%	102.6%
247 人		100.0%	

対象者数	266	93%
江南世帯数	1,127	22%
江南人口	3,263	8%

アンケート回答者 世代割合



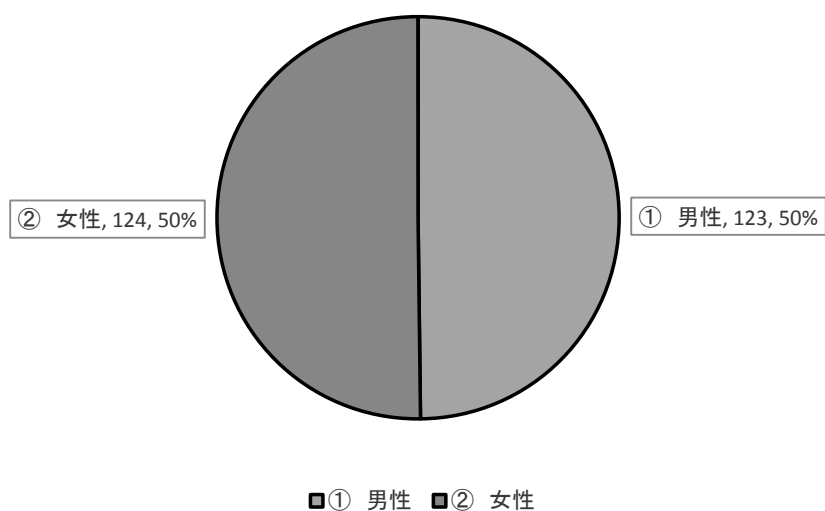
アンケート回答者 回答数



アンケート回答者 男女比

		割合
① 男性	123 人	49.8%
② 女性	124 人	50.2%
247 人		

アンケート回答者 男女比



問1 あなたがお住まいの地域のまちづくりの将来像として、重要だと考えることは何ですか？

- ① 安全・安心なまちづくり（防犯・防災）
- ② 生涯にわたって学び続けるまちづくり（生涯学習活動）
- ③ 水と緑の豊かな景観がある、快適なまちづくり（環境・景観保全）
- ④ 人権を尊重するやさしいまちづくり（人権教育・啓発）
- ⑤ 住民のふれあいや支えあいのあるまちづくり（福祉）
- ⑥ スポーツを通じ健康で共に生きるまちづくり（健康増進）
- ⑦ 人とふれあい、共に生きるまちづくり（高齢者・生きがいづくり）
- ⑧ 健全で健康的な子どもたちを育むまちづくり（青少年・健全育成）
- ⑨ 男性も女性も平等に活躍できるまちづくり（男女共同参画の推進）
- ⑩ 伝統や文化の息づくまちづくり（地域文化の継承・創出）
- ⑪ 地域に根差した産業・商業が盛んなまちづくり（コミュニティビジネス）
- ⑫ その他（ ）

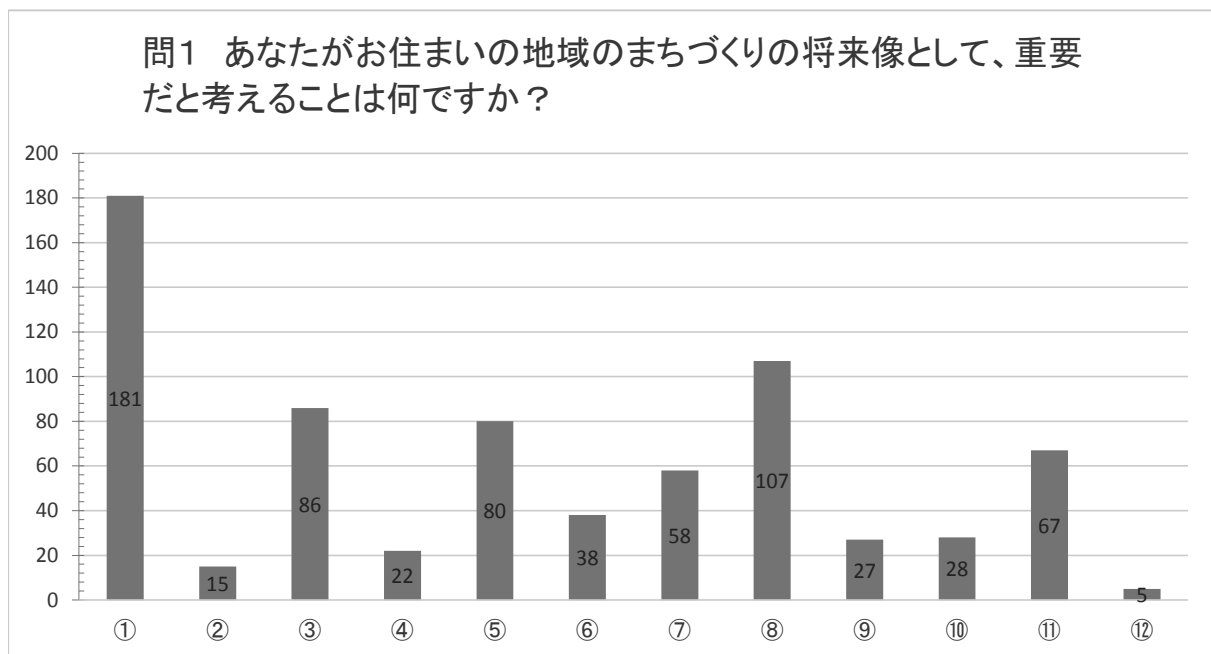
集計1

25.4%	①	181 人
2.1%	②	15 人
12.0%	③	86 人
3.1%	④	22 人
11.2%	⑤	80 人
5.3%	⑥	38 人
8.1%	⑦	58 人
15.0%	⑧	107 人
3.8%	⑨	27 人
3.9%	⑩	28 人
9.4%	⑪	67 人
0.7%	⑫	5 人

《アンケート考察》
 まちづくりの将来像として、優先順位が高かったのは、①安全・安心なまちづくり、⑧健全で健康的な子どもたちを育むまちづくり、③水と緑の豊かな景観がある快適なまちづくり、の順となっており、次いで⑤住民のふれあいや支えあいのあるまちづくりとなっている。

このことから、（防犯・防災）、（青少年・健全育成）（環境・景観保全）を求めていることが分かる。

意見としては、子育て支援、高齢者の生活支援、人口減少と若い世代の流出抑止があがっている。



問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ① 防災・防犯対策 | ⑪ 事業活動の精査（住民参加型） |
| ② 空き家対策（活用） | ⑫ 人口減少の抑止対策 |
| ③ 交通安全対策 | ⑬ 健康づくり・スポーツ活動 |
| ④ 生涯学習活動 | ⑭ 高齢者の見守り・ふれあい活動 |
| ⑤ 環境・リサイクル活動 | ⑮ 青少年育成支援 |
| ⑥ 清掃・美化活動 | ⑯ 子育て支援 |
| ⑦ 生活道路の整備・管理 | ⑰ 文化活動の支援 |
| ⑧ 公園の整備・管理 | ⑱ 産業・商業の活性化 |
| ⑨ 緑化・街並み | ⑲ 地場産業の育成と雇用促進 |
| ⑩ 公共（福祉）交通機関の整備 | ⑳ その他（ ） |

集計2

14.3%	①	104 人
6.3%	②	46 人
5.2%	③	38 人
2.3%	④	17 人
3.3%	⑤	24 人
2.9%	⑥	21 人
4.0%	⑦	29 人
1.2%	⑧	9 人
1.8%	⑨	13 人
4.4%	⑩	32 人
2.6%	⑪	19 人
9.7%	⑫	70 人
3.2%	⑬	23 人
10.8%	⑭	78 人
3.3%	⑮	24 人
11.7%	⑯	85 人
0.4%	⑰	3 人
5.7%	⑱	41 人
6.5%	⑲	47 人
0.3%	⑳	2 人

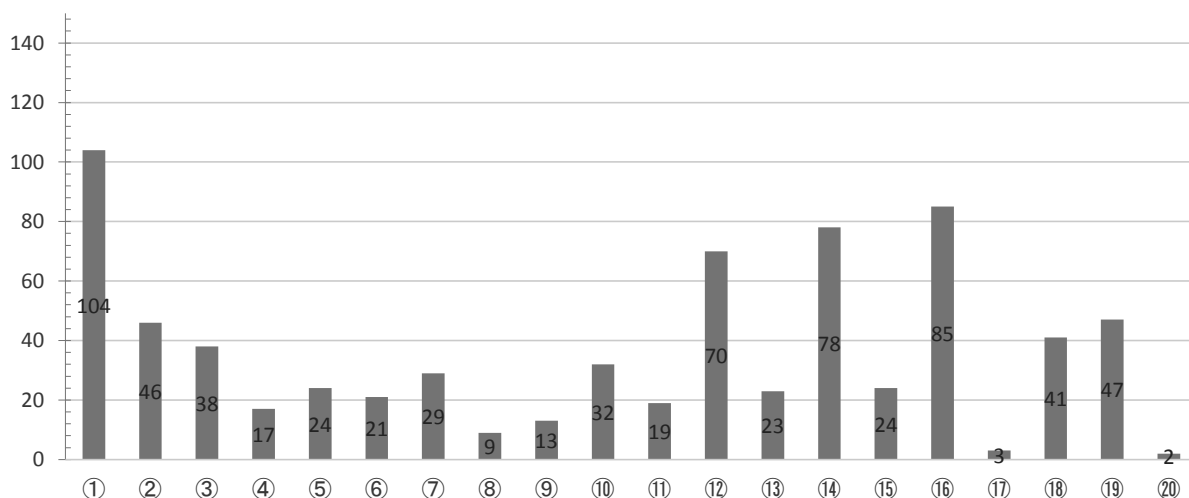
《アンケート考察》

まちづくりの施策として、優先順位が高かったのは、①防災・防犯対策、⑯子育て支援、⑭高齢者の見守り・ふれあい活動、の順となっており、次いで⑫人口減少の抑止対策となっている。

このことから、防災・防犯の対策、子育ての支援、高齢者の支援、に取り組む施策を求めていることが分かる。

意見としては、空き家の管理、保育園の跡地利用とうつ病に関する事があがっている。

問2 あなたがお住まいの地域のまちづくりの施策として、重要だと考えることは何ですか？



問3 あなたがお住まいの地域の魅力をより高める為には、どんなことに優先的に取り組むべきと考えますか？

- ① コミュニティセンター（自治協議会施設）活用プランづくり
- ② みんなが集り・交流できる場所づくり
- ③ 野菜など農作物を活用した特産品と直売所づくり
- ④ 商業施設の増設（道の駅など）
- ⑤ 道路・下水道などの住環境基盤の整備
- ⑥ 若い世代が集まれる環境づくり
- ⑦ 空き家情報の広報・低家賃の入居施設整備
- ⑧ 歴史散策道整備&イベント実施
- ⑨ 小さな見処スポット発掘&マップ作成
- ⑩ 交通の便がよい環境づくり
- ⑪ 文化・体育的イベント実施
- ⑫ くつろげる公園や・緑地の整備
- ⑬ その他（ ）

集計3

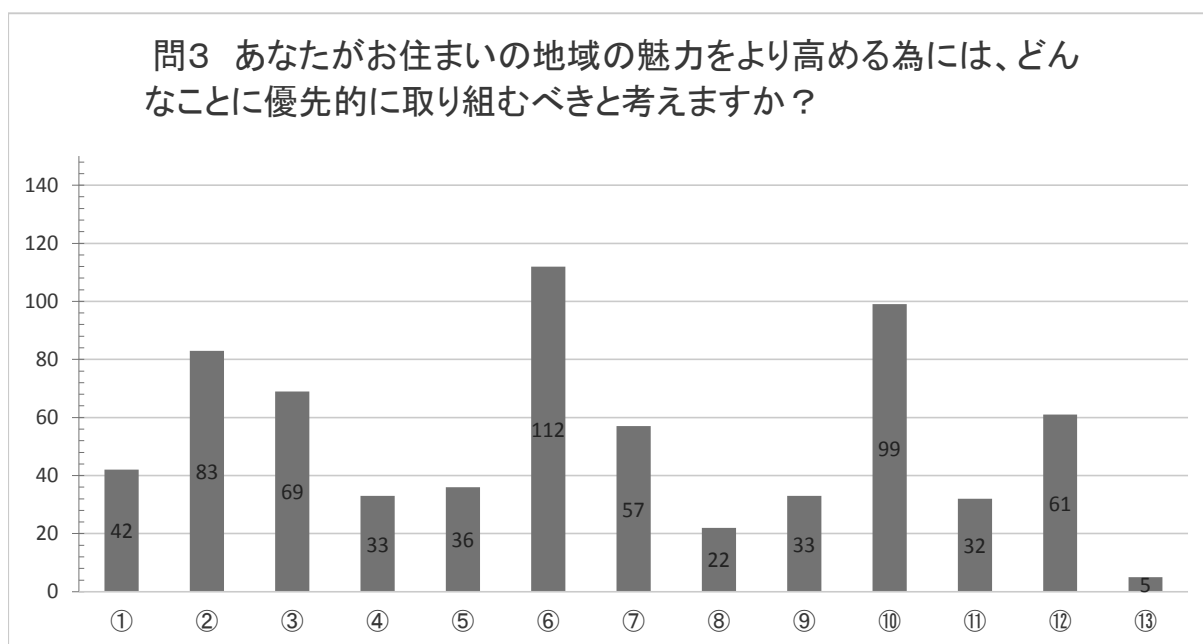
6.1%	①	42 人
12.1%	②	83 人
10.1%	③	69 人
4.8%	④	33 人
5.3%	⑤	36 人
16.4%	⑥	112 人
8.3%	⑦	57 人
3.2%	⑧	22 人
4.8%	⑨	33 人
14.5%	⑩	99 人
4.7%	⑪	32 人
8.9%	⑫	61 人
0.7%	⑬	5 人

《アンケート考察》

地域の魅力を高めるには、⑥若い世代が集まれる環境づくり、⑩交通の便が良い環境づくり、②みんなが集まり・交流できる場所づくり、の順となっており、次いで③野菜など農作物を活用した特産品と直売所づくり、となっている。

このことから、人が集まる環境や場所づくりをすることが、地域の魅力を高めることに繋がると考えられている。これに付随し、交通の便を良くし、販売所を設けることで、人口の流入を促し、雇用促進につなげることを求めていることが分かる。

意見としては、雇用促進、教育の充実、公共交通の整備についてあがっている。しかし、魅力をあげることはできないといった意見もあった。



問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？

- ① 若い世代が中心となって、活動の場（地域サークル、教室）をつくる
- ② 女性（お嫁さん含む）同士が知り合ったり、交流できる機会をつくる
- ③ おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる
- ④ 同世代が集まれ、交流できる場をつくる
- ⑤ Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる
- ⑥ こどもが学び・遊ぶ場をつくる
- ⑦ まちづくりについて世代を超えて自由に話し合える場をつくる
- ⑧ 地域の祭りなどを開催する
- ⑨ 地域の人が自主性をもって、行事の開催運営を行う
- ⑩ 現在、自治協議会で行っているイベントの継続と独創的な行事を行う
- ⑪ その他（ ）

集計4

10.9%	①	72 人
7.7%	②	51 人
12.9%	③	85 人
9.9%	④	65 人
12.4%	⑤	82 人
16.2%	⑥	107 人
10.0%	⑦	66 人
8.2%	⑧	54 人
4.1%	⑨	27 人
6.8%	⑩	45 人
0.8%	⑪	5 人

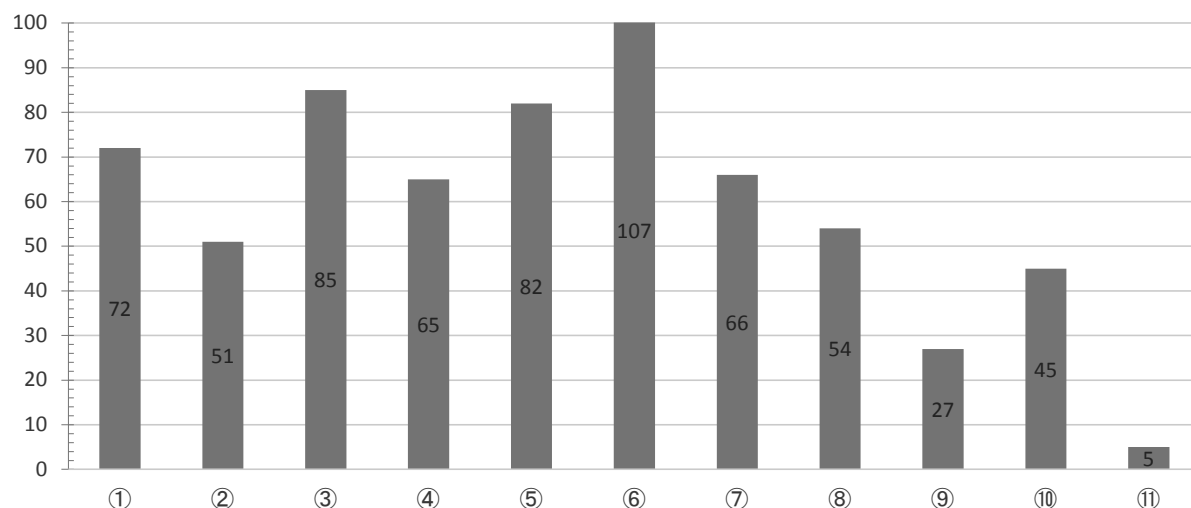
《アンケート考察》

地域のつながり、一体感を高めるには、⑥こどもが学び・遊ぶ場をつくる、③おじいちゃん、おばあちゃんの知恵・技術を学ぶ場をつくる、⑤Uターンの人や、移住者を温かく迎え交流できる場をつくる、の順となっており、次いで①若い世代が中心となって、活動の場をつくる、となっている。

このことから、色々な世代の交流する場の創出、縦のつながりや移住者など入り込みやすくする環境が、一体感を高めるために必要な事と考えられている。又、若い世代のイニシアチブが求められていることが分かる。

意見としては、色々な世代の交流が求められている一方、地域のつながりに若い世代が嫌悪感を抱き一体感を高めることは難しいといった意見もあった。

問4 あなたがお住まいの地域のつながり、一体感をより高めるために何をしたらよいと考えますか？



問5 あなたのお住まいの地域の今後10年間のまちづくりにおいて、今真っ先に手を打つべきと考える施策は何ですか？

- ① 人口減少・定住促進対策
- ② まちづくりをする人材育成
- ③ 地域が自立するための財源確保
- ④ 若い世代が交流する機会の創出
- ⑤ 雇用の創出・商業施設誘致
- ⑥ 住環境の整備
- ⑦ 観光・施設活用
- ⑧ 防犯・防災
- ⑨ 子育てのしやすいまちづくり
- ⑩ 高齢者の支援と生きがいづくり
- ⑪ 公共交通の充実と道路整備
- ⑫ 伝統文化の伝承・教育
- ⑬ 農林業の担い手づくり
- ⑭ 自然・環境整備
- ⑮ その他（ ）

集計5

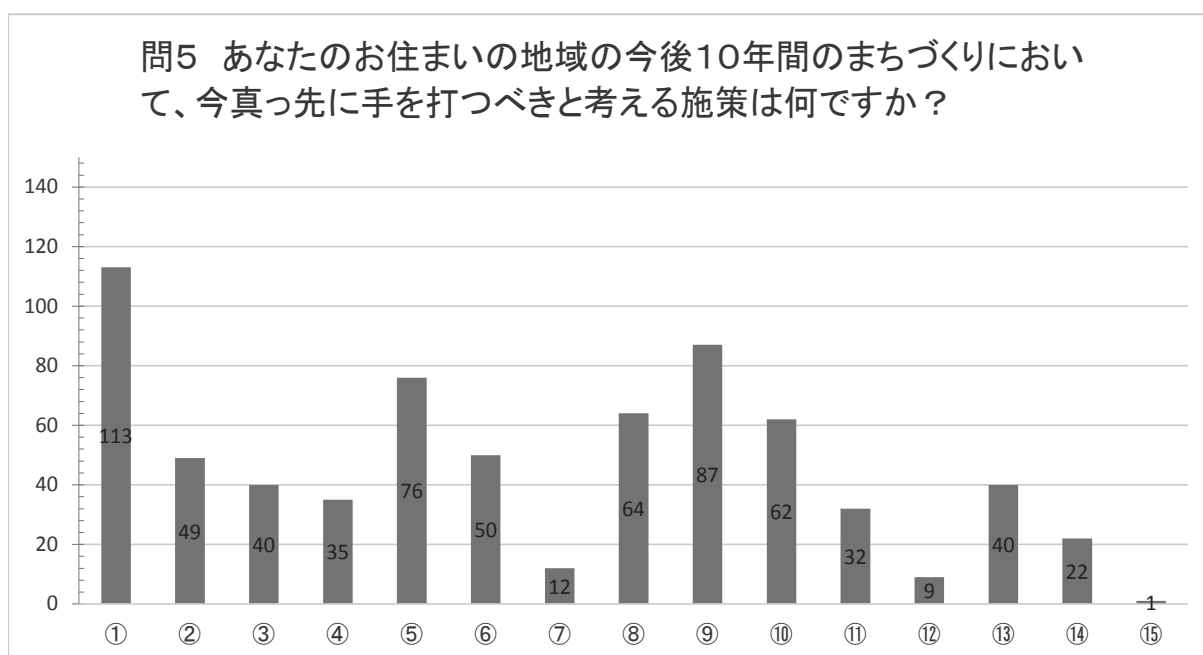
16.3%	①	113 人
7.1%	②	49 人
5.8%	③	40 人
5.1%	④	35 人
11.0%	⑤	76 人
7.2%	⑥	50 人
1.7%	⑦	12 人
9.2%	⑧	64 人
12.6%	⑨	87 人
9.0%	⑩	62 人
4.6%	⑪	32 人
1.3%	⑫	9 人
5.8%	⑬	40 人
3.2%	⑭	22 人
0.1%	⑮	1 人

《アンケート考察》

地域の10年後を考えるにあたり、今すぐ手を打つべきと考えられていることは、①人口減少・定住促進対策、⑨子育てのしやすいまちづくり、⑤雇用の創出・商業施設誘致、次いで⑧防犯・防災、となっている。

このことから、10年後を見据えることに特化し、地域の事を考えると、人口が減っていくことに対する対策を定住促進・子育て・雇用の創出・防犯面といった、さまざまな方法で取り組む必要があると考えられていることが分かる。

意見としては、美術や工芸、映画鑑賞などの文化的な施設を求めているという意見があった。



問6 江南地区において不便を感じていることはありますか。あれば、お聞かせください。

《アンケート意見のとりまとめ》

江南地区において、不便を感じていることに対する意見としては、街灯が少なく暗いため防犯上不安がある事、公共交通機関が近接して存在しないため生活に不安や不便を感じている事、映画館等が入った商業施設がうきは市内にない事、スーパーなどが近隣にない事に対して多くの意見が出されている。

その他に少数であるが、道路整備や違法駐車、空き家の管理、子供の遊び場などについての意見と現在行っている行事の開催時期の見直しを求める強い意見があった。

問7 どのような、イベント（例：校区運動会、カラオケ大会等）やサークル活動、教室があれば参加してみたいですか。

《アンケート意見のとりまとめ》

江南地区において、イベントやサークル活動、教室などの行事に対しての意見としては、文化的なものとして、お花や植木、創作料理やバザー、語学に関する教室の他、演奏会や生ライブ等々のイベントを求める意見がある。運動に関しては、ヨガ、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール、ウォーキング、登山など多種多様な意見が出されている。

その他に少数であるが、ネイルやキャンドル作りといった教室や婚活などのイベント開催を求める意見や世代にあった世代毎の教室を望む意見もあった。これらのことから、興味をもてる事があれば教室やイベント、サークル活動には参加したいとの意思があることが分かる。

その反面、何もしなくて良いや参加したくない。参加の強制を嫌がる声が少なからず、出されている。又、現在行われている校区運動会やカラオケ大会にしては、毎年ではなく隔年での実施を望む意見もあった。

問8 その他ご意見があれば、なんでもご自由にお聞かせください。

《アンケート意見のとりまとめ》

その他の意見としては、地域・地区に求める事としては、UターンやIターン、若い人が働ける雇用先の場所や住宅などの支援、空き家の問題に対しての意見があった。又、自治協議会の負担が増加し、運営を危惧する意見もだされている。これらの事に付随し、地区をけん引する若い人の人材作りや育成などが重要だという意見もあった。

施設に関しては、調理室の整備や自習室としての利用などの意見がある。イベントについては、暇な人が参加すればよい、といった意見や運動会とカラオケの開催を隔年にしてほしいとの要望があった。

格段に多かった意見としては、校区単位や集落単位で解決する問題ではなく、市営駐車場の整備や運転マナーの向上、農業が衰退していることに対する対策、保育園の閉園時間、養豚場の臭い、河川汚濁、地下水汚染、山林管理などうきは市として取り組むことだといった意見が占めている。

(3) 地域計画まとめ

① 分野別地域計画

⑦はアンケート結果より

分野 No.	分 野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
1	防犯及び防災 に関すること 目標：「防犯・ 防災意識を高 め、安全なま ちづくり」	○夜の安全のため街灯の 設置 ○水害発生時の備えを十 分に行う ○住民の防犯・防災意識 を高めるような取組を 行う ○災害訓練を行い、避難 方法の周知徹底を図る ○火災発生時の対応とし て、消火栓を設置する ⑦安全・安心なまちづく り	○防犯灯設置 (LED) ○自主防災組織届出 (市へ)	○シルバー保安官 ○青パトロール	○防犯訓練 ○災害訓練 ○消火栓の整備	○シルバー保安官 ○自主防災組織の設立 ○防犯灯設置 (LED) ●防犯対策 ●防災訓練講習会 ●消火栓の整備 ●災害訓練 (水害時)

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	防犯灯設置 (LED)	校区	防犯灯	設置する		○	◎	1
新規・継続	災害訓練 (水害時)	校区	防災訓練	実施する	◎			2
新規・継続	消火栓の整備	校区	消火栓	設置する			◎	3

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
2	生涯学習活動 目標：「心の豊かさや生きがいをもてるまちづくり」	○心の豊かさや生きがいの為の学習活動の場づくり ○地域の交流活性化のための活動づくり ○高齢者の生きがい(出番)づくり、学習の場 ○地域の活性化を図るため必要な人材育成	○グラウンドゴルフ大会 ○夏祭り ○秋祭り	○グラウンドゴルフ大会 ○各種教室(フラワーアレンジメント・太極拳・絵手紙・吟詠・季節の料理・ロコモ予防・男の料理 等) ○レク・運動会 ○ソフトバレーボール大会 ○映画鑑賞会 ○親子スカットボール大会 ○分館対抗カラオケ大会 ○えなみフェスタ ○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり ○小学校もぐら打ち・餅つき ○新春講演会	●高齢者に対するサークル活動 ●活動の場づくり(各種教室開催) ●知恵や知識の活用の場づくり ●リーダー育成・発掘 ●地域間・世代間交流	○三世代グラウンドゴルフ大会 ○各種教室の開催 ○新規教室の開設 ○リーダー育成・発掘

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	リーダー育成・発掘	市と自治協議会	リーダー (市職員を含む)	自治協議会活動への参加を勧める	○	△	◎	1
新規・継続	三世代グラウンドゴルフ	自治協議会	グラウンドゴルフ大会	開催する	◎	○		2
新規・継続	各種教室	自治協議会	各種教室	開催する	◎	○		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
3	環境及び景観 保全に関する こと 目標:「安全な 道路・歩道の 確保と景観づ くり」	○安全に通行できるよう 道路幅の拡張や歩道の 整備を行う ○緑化、街並みを考えた 環境保全活動を行う ○空き家の対策(利活用) を行う ☑水と緑の豊かな景観が ある快適なまちづくり ☑交通の便がよいまちづ くり	○花いっぱい運動 (ピラミッドアジ サイ) ○草刈り ○空き家対策 ○除草剤散布 ○カリンロード ○彼岸花 ・ 畦畔	○フラワーバンク ○河川道路愛護 ○ごみゼロ運動	○道路拡張 ○歩道の整備 ○啓発活動(例:道路に プランターで個人的 な花を植えないで!) ○空き家の解体 (固定資産の見直し) ○交通の便がよいまち づくり	○空き家対策 ○草刈り ○空き缶拾い ●公共交通 ●道路・歩道の整備

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	道路・歩道の整備	自宅前の	鉢や木の枝	取り除く	△	◎ 行政区	○	1
新規・継続	空き家対策	校区	空き家	解体・活用する	○		◎	2
新規・継続	道路・歩道の管理	校区	・草取り ・空き缶拾い	実施する	△	○	◎	3

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
4	人権教育・啓発 目標:「すべての住民が豊かに共存できるまちづくり」	○人権教育・啓発の推進を行なう		○人権講演会	●人権学習(区長会・分館長会・各部会)	○新春(人権)講演会 ○人権学習会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ 継続	人権講演会	自治協議会	講演会	開催する	◎	○		1
新規 ・継続	人権学習会	自治協議会	学習会	市が開催する学習会への参加呼びかけ	◎	△	○	2
新規・継続								

No.	分 野(目標)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
5	福祉及び健康 増進に関する こと 目標：「健康で 自立した地域 づくり」	○福祉バスなど高齢者の 移動対策に取り組む ○一人暮らしの高齢者に 対する見守りなどの支 援を徹底する ○公共交通機関が少ない ので、みんなが使える 交通手段を考える ㊦高齢者の見守り・ふれ あい活動	○敬老会 ○夏休みのラジオ体 操	○学童保育 ○一人暮らし高齢者 交流会 ○健康教室 ○運動会 ○ラジオ体操 (毎週水曜日) ○巡回販売 ○江南フェスタ	○健康増進の取り組み (全行政区) ○介護予防の取り組み (全行政区) ○買い物支援 ○公共交通機関が少ない ので、みんなが使える 交通手段確保に向けた 取り組み(例：デマン ド交通や巡回バスな ど)	○高齢者交流会 ○夏休みラジオ体操 ○健康教室 ○敬老会 ●介護予防 ●健康増進 ●公共交通機関

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ 継続	健康教室	各行政区	体操・講話(運動)	毎月開催	○	◎ 行政区	○	1
新規 ・継続	公共交通機関	校区	巡回バス (デマンド交通)	(自治協議会で受付 センター置く)	◎		○	2
新規 ・継続	敬老会	各行政区	交流会	開催する		◎ 行政区		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
6	高齢者の生きがいに関する こと 目標:「高齢者と子どもが交流する地域づくり」	○高齢者の生きがい（出番）づくりをする ◎おじいちゃん・おばあちゃんの知恵技術を学ぶ場をつくる	○よりあい ○元気塾 ○グラウンドゴルフ ○お宮の掃除	○もぐら打ちの指導 ○小学校のフラワーバンク ○通学路見守り ○3世代グラウンドゴルフ	●高齢者の居場所づくり ●高齢者の知恵教室 ●ハイエイジ運動会	○よりあい ○グラウンドゴルフ ○元気塾 ●高齢者と子どもの交流する機会づくり ●高齢者の居場所づくり ●高齢者の知恵教室 ●ハイエイジ運動会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・ 継続	よりあい 元気塾	各行政区	よりあい 元気塾	定期開催する		◎ 行政区	○	1
新規 ・継続	高齢者の知恵教室	自治協議会	料理・漬け物・あみもの等	定期的に教室を開催する	◎			2
新規 ・継続	ハイエイジ運動会	自治協議会	65才以上の運動会	開催する	◎			3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
7	青少年の健全育成に関する こと 目標:「健やかに羽ばたく子どもの育つまちづくり」	○少子化が進む中、 子供会活動 など維持存続できるような工夫した取組を行う ○ 安心して子育て ができるような環境づくりを行う	○バス旅行 ○空き缶拾い ○クリスマス会 ○ラジオ体操 ○シルバー保安官	○子育てと教育を進める集い 「えなみフェスタ」 ○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり ○親子スカット大会 ○もぐら打ち・餅つき ○親子しめ縄づくり	○クリスマス会 ○通学合宿	○クリスマス会 ○親子競技大会（スカットボール等） ○ジュニアリーダー育成 ○通学合宿

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・ 継続	親子競技大会	自治協議会	親子で参加する 競技大会	開催する	◎	○		1
新規 ・継続	クリスマス会	自治協議会と行政区	クリスマス会	開催する	○	◎		2
新規 ・継続	通学合宿	自治協議会	通学合宿	開催する	◎	△	○	3

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
8	男女共同参画 社会の推進 目標:「男女が 共同して活躍 できるまちづ くり」	○男女共同参画社会の推 進		○女性部会 ○女性部視察研修 ○男の料理教室	●女性部連絡員学習会	○女性部部会（情報交換会） ○女性部視察研修 ○映画鑑賞会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	女性部部会	自治協議会	情報交換会	開催する	◎	○		1
新規・継続	女性部視察研修	自治協議会	視察研修	開催する	◎	○		2
新規・継続	映画鑑賞会	自治協議会	映画鑑賞会	開催する	◎	○		3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
9	地域文化継承 及び創出に関する こと 目標:「地域文化を 学び歴史遺産の継承を していくまちづくり」	○昔から伝承されてきた 伝統や行事を受け継ぐ ○五庄屋関係など地域の 歴史的・文化的財産を もっとPRしていく ○地域の歴史や文化を受 け継いでいく人材を育 てる	○しめ縄づくり ○夏祭り（よど） ○堂こもり ○鬼火たき	○えなみフェスタ ○小学校もぐら打 ち・餅つき ○五庄屋追遠会 ○しめ縄づくり	○地域資源の把握と情 報発信 ○歴史文化の伝承 ○地域歴史・文化の広 報	○えなみフェスタ ○しめ縄づくり ○地域歴史・文化の周知・広報

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	えなみフェスタ	・江南小学校 ・至誠館	えなみフェスタ	開催する	○	◎		1
新規・継続	親子しめ縄づくり	自治協議会	しめ縄づくり	開催する	◎	○		2
新規・継続	地域歴史・文化の 周知・広報	自治協議会	自治協だより マップ	作成する	◎	△ (行政区)	○	3

分野 No.	分 野(項目)	課 題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
10	コミュニティ ビジネス等 目標：「地域資源を活かした まちづくり」	○自家用車以外の交通手段（公共交通機関）の整備			○コミュニティバスの自治協議会 自主運営 ○空き家の利活用 ○地域おこし事業 旧うきはつる酒造（本松酒屋） の保存活用	○コミュニティバスの自治 協議会自主運営 ○空き家の利活用 ○旧うきはつる酒造（本松酒屋） の保存活用
		○地域が一体となって取り組むことができるイベントの推進				
		○江南小学校を活用した地域おこしを行う				

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	空き家の利活用	校区	空き家	利活用	○	△	◎	1
新規・継続	文化施設の保存活用	校区	旧うきはつる酒造	保存活用	○	△	◎	2
新規・継続								

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	地域振興、コミュニティづくり 目標：「ゆりかごからシルバーまで生き生き暮らせるまちづくり」	○地域で行う行事の参加者が少ないため、参加しやすい行事へと見直しを図る ○転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくりをする ○コミュニティ活動の充実を図り、希薄化している人間関係を改善する ○同世代の人同士が知り合い、交流できる機会をつくる ○世代間の交流を深めるような取組を行う ○地域活動の担い手づくりのための人材育成を行う	○G ゴルフ後のバーベキュー ○懇親会花見 ○ししまわし（子供会・老人会） ○道路愛護等終了後のBBQ ○地域の集まり等の際、転入者移住者を受け入れやすい	○運動会 ○ソフトバレー大会 ○カラオケ大会 ○映画鑑賞会 ○ラジオ体操 ○一人暮らし高齢者交流会 ○3世代グランドゴルフ ○えなみフェスタ	○子どもが安心して遊べる場所（公園など） ○地域活動のリーダー育成・発掘 ○サークル活動の発信 ○若い世代の役員 ○リーダーシップをとれる若い世代の発掘 ○一日交流会	○運動会 ○ソフトバレー大会 ○一人暮らし交流会 ○カラオケ大会 ●地域活動のリーダー育成・発掘 ●指導者の育成 ●リーダーシップをとれる若い世代の発掘 ●一日交流会

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	地域活動のリーダー育成・発掘	自治協議会	研修会	研修会の実施（行政区より世代別に選出）	◎	○	○	1
新規・継続	一日交流会	コミュニティセンターを中心に校区内	カラオケ、演芸・レクレーション等	色々な施設で実施する	◎	◎ 行政区	△	2
新規・継続	カラオケ大会	コミュニティセンターor 江南小体育館	カラオケ	実施する	◎	◎ 行政区	○	3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	地域産業育成 目標:「地域の 特性を活かす まちづくり」	○地域内（近隣）に商店 や企業の誘致を行う ○雇用の創出をはかるた めの産業・商業の活性 化を行う ⑦雇用の創出・商業施設 誘致		○野菜教室	○新規就農希望者へ情 報の拡大 ○旧うきはつる酒蔵の 活用 ○雇用の創出 ○商店や企業の誘致 ○コミュニティバス運 用 ○校区内の人材登用 (軽作業) ○空き家の利活用	●校区内の人材登用 ●空き家の利活用

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団 体	行 政	
新規・継続	コミュニティバスの 運用	江南校区内	コミュニティを走る バス (校区内人材活用)	運行する	◎	△ 民間会社	○	1
新規・継続	旧うきはつるの活用	旧うきはつる酒造	地域の物産品	販売	○	△ 地区行政 区	◎	2
新規・継続	校区内の人材登用	江南校区内	余力のある人材を	集約する (把握・活用)	◎	○ 地区行政 区	△	3

No.	分野(目標)	課題	現在取り組んでいる 行政区活動	現在取り組んでいる 校区内活動	新しく必要な活動	今後取り組む活動
11	人口減少・定住促進 目標：「若い世代が定住したくなる町づくり」	○安心して子育てができるような環境づくりをする ○転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくりをする ○空き家の対策(利活用)を行うべきだ ◎人口減少の抑止対策 ◎人口減少・定住促進対策 ◎子育てのしやすいまちづくり	○子供会で地区行事参加 ○ししまわし ○道路愛護 ○飲み会への誘い ○シルバーの方による下校時の見守り ○空き家バンク	○シルバーの見守り	○運動ができる学童施設の確保 ○子育て世代負担減	○シルバー下校時見守り ○空き家バンク ●運動できる学童施設 ●子育て世代負担減

区分	自治協議会活動案	どこで	なにを	どうする	だれが			いつ (順位)
					自治協	団体	行政	
新規・継続	空き家バンク	校区	登録を	促進する	△	○ 行政区	◎	1
新規・継続	運動できる学童施設	校区内	運動場所を	造る	○	○	◎	2
新規・継続	子育て世代負担減を	市役所	子育て金を	給付			◎	3

分野 No.	分 野 (項目)	課題となっている校区活動	新しく必要な活動	今後取り組む内容
12	その他特に必要があると各自治協議会が認めること	○コミュニティセンター 施設の充実	コミュニティ施設の充実	老朽化施設の修理修繕、増築による施設の充実
		○組織機構改革 (区長委嘱関係)	組織機構改革	自治協議会の組織改革
		○防犯・防災	校区内の危険個所、災害時の避難経路の周知	防災マップを作成する
		○生涯学習	市図書の利用	うきは市図書館の利用とコミュニティセンター内の 図書の利用を薦める
		○健康増進	住民の健康増進	うきはアリーナの活用促進、市検診への受診を勧める
		○人口減少・定住促進	若い世代が定住しやすくなる環境づくり	婚活推進
		○転入者対策	転入者・移住者との繋がりを深めるための環境 づくりをする	転入者・移住者との繋がりを深めるための環境づくり をする

② 分野別計画まとめ

No.	分 野 (項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28 年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
1	防犯及び防災	○シルバー保安官	☆		○防犯訓練	○防犯等設置 (LED)		☆		区長会 (市)
					○災害訓練	○災害訓練 (水害時)		☆		区長会
					○消火栓の整備	○消火栓の整備		☆	☆	区長会 (市)
						○自主防災組織の設立	☆	☆		区長会
						○防災・防犯訓練講習会	☆			区長会
2	生涯学習活動	○グラウンドゴルフ大会	☆		●高齢者に対するサークル活動	○リーダー育成・発掘		☆		役員会
		○三世代グラウンドゴルフ大会	☆		●活動の場づくり(各教室開催)	○三世代グラウンドゴルフ大会	☆			体育部
		○レク・運動会		☆	●知恵や知識の活用場の場づくり	○各種教室の開催	☆			役員会
		○ソフトバレーボール大会	☆		●リーダー育成・発掘	○新規教室の開設		☆		役員会
		○各種教室 (フラワーアレンジメント・太極拳・絵手紙・吟詠・季節の料理・男の料理)	☆		●地域間・世代間交流					
		○映画鑑賞会		☆						
		○親子スカットボール大会	☆							
		○分館対抗カラオケ大会	☆							
		○えなみフェスタ	☆							
		○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり	☆							
		○小学校もぐら打ち・餅つき	☆							
		○新春講演会	☆							

No.	分 野 (項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28 年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
3	環境及び景観 の保全	○フラワーバンク	☆		○道路拡張	○道路・歩道の整備		☆	☆	役員会（市）
		○河川道路愛護	☆		○歩道の整備	○空き家対策		☆	☆	役員会（市）
		○ごみゼロ運動	☆		○啓発活動（例：道路にプランターで 個人的な花を植えないで！） ○空き家の解体（固定資産の見直し） ○交通の便がよいまちづくり	○公共交通		☆	☆	役員会（市）
4	人権教育・啓 発	○人権講演会	☆		○人権学習（区長会・分館長会・各部 会）	○人権学習会	☆			文化部
5	福祉及び健康 増進	○学童保育		☆	○健康増進の取り組み（全行政区）	○公共交通機関（デマンド交通）		☆	☆	役員会（市）
		○一人暮らし高齢者交流会	☆		○介護予防の取り組み（全行政区）	○高齢者交流会	☆	☆		福祉部
		○健康教室	☆		○買い物支援	○介護予防	☆	☆		福祉部
		○ラジオ体操（毎週水曜日）	☆		○公共交通機関が少ないので、み んなが使える交通手段確保に向 けた取り組み（例：デマンド交通など）	○健康増進	☆	☆		福祉部
		○巡回販売	☆							
		○江南フェスタ	☆							
		○五庄屋追遠会	☆							
6	高齢者等の生 きがい	○もぐら打ちの指導	☆		○高齢者の居場所づくり	○高齢者の知恵教室		☆		福祉部
		○小学校のフラワーバンク	☆		○高齢者の知恵教室	○ハイエイジ運動会		☆		福祉部、体育部
		○通学路見守り（シルバー保安官）	☆		○ハイエイジ運動会	○高齢者と子供の交流する機会づくり		☆		福祉部、青少年
		○3世代グラウンドゴルフ	☆			○高齢者の居場所づくり		☆		福祉部

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28 年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
7	青少年の健全 育成	○子育てと教育を進める集い 「えなみフェスタ」	☆		○クリスマス会	○クリスマス会		☆		役員会
					○通学合宿	○親子競技大会	☆			青少年
		○学童保育所と竹とんぼ・お手玉づくり	☆			○ジュニアリーダー育成		☆		役員会
		○親子スカット大会	☆			○通学合宿		☆	☆	役員会
		○もぐら打ち・餅つき	☆							
		○親子しめ縄づくり	☆							
8	男女共同参画 社会の推進	○女性部会	☆		○女性部連絡員学習会	○女性部部会（情報交換会）	☆			女性部
		○女性部視察研修	☆			○映画鑑賞会	☆			女性部
		○男の料理教室	☆							
9	地域文化の継 承及び創出	○えなみフェスタ	☆		○地域資源の把握と情報発信	○地域資源の把握と情報発信		☆		役員会
		○小学校もぐら打ち・餅つき	☆		○歴史文化の伝承	○地域歴史・文化の周知・広報		☆		役員会
		○五庄屋追遠会	☆		○地域歴史・文化の周知・広報					
		○親子しめ縄づくり	☆							
10	コミュニティ ビジネス等地 域経営				○コミュニティバスの自治協議 会自主運営	○コミュニティバスの自治協議会自主 運営		☆	☆	役員会（市）
					○空き家の利活用	○空き家の利活用	☆			役員会（市）
					○地域おこし事業 旧うきはつる酒造（本松酒屋） の保存活用	○旧うきはつる酒造の保存活用		☆		役員会（市）

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動		継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28 年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	①地域振興、コミュニティづくり	○運動会		☆	○子どもが安心して遊べる場所	○一日交流会（カラオケ・演芸・レクリエーション）		☆		役員会
			○ソフトバレー大会	☆		○地域活動のリーダー育成・発掘	○地域活動のリーダー育成・発掘	☆	☆		役員会
			○カラオケ大会	☆		○サークル活動の発信	○リーダーシップをとれる若い世代の発掘		☆		役員会
			○映画鑑賞会		☆	○若い世代の役員					
			○一人暮らし高齢者交流会	☆		○実行する人・立案する人					
			○3世代グランドゴルフ	☆		○リーダーシップをとれる若い世代の発掘					
			○えなみフェスタ	☆							
						○一日交流会					
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	②地域産業育成	○野菜教室	☆		○新規就農希望者へ情報の拡大	○校区内の人材登用（人材バンク）		☆		役員会
						○雇用の創出	○空き家の利活用		☆		役員会
						○商店や企業の誘致					
						○コミュニティバス運用					
						○校区内の人材登用（軽作業）					
						○空き家の利活用					
11	地域課題の解決、地域振興及び住民交流	③人口減少・定住促進	○シルバーの見守り（保安官）	☆		○運動ができる学童施設の確保	○空き家バンク		☆		役員会（市）
						○子育て世代負担減	○運動できる学童施設	☆	☆		役員会
							○子育て世代負担減		☆	☆	役員会（市）

No.	分野(項目)	現在取り組んでいる 校区内活動	継 続	検 討	新しく必要な活動	今後取り組む活動 (数字は優先順) (○は提案順)	28 年度	中 期	長 期	担当組織 担当部
12	その他特に必要があると認めるもの				○コミュニティセンターの充実	○コミュニティ施設の充実	☆	☆		役員会（市）
					○組織機構改革（区長委嘱関係）	○組織機構改革	☆			役員会
					○校区内の危険箇所・災害時の避難経路の把握	○校区内防災マップの作成	☆			区長会
					○市図書の利用	○市図書館の利用とコミュニティセンター内の図書の利用を促進する	☆			役員会
					○住民の健康増進	○うきはアリーナの利用促進、市が行っている健康診断検診を勧める	☆			役員会
					○校区内の歴史を学び継承を図る	○五庄屋の偉業と歴史を学ぶ		☆		役員会
					○若い世代が定住しやすくなる環境づくり	○婚活推進		☆		役員会
					○転入者・移住者とのつながりを深めるための環境づくり	○転入者・移住者とのつながりを深めるための環境づくり	☆	☆		役員会

うきは市『地域計画』



うきは市地区自治協議会
うきは市役所市民協働推進課

平成28年6月